

23. 附属特別支援学校の震災対応

(学内対応分)

実施時期又は期間

平成23年3月11日, 14日

対応部局及び人員

特別支援学校教職員

実施の背景・目的

震災の発生に伴う児童生徒の安全確保のため。

実施概要

震災発生当日, 公共交通機関の安全を確認しながら児童生徒の安全を確認し帰宅させた。
また, 緊急時対応マニュアルを作成した。

効果又は結果

3月11日, 地震が下校時刻であったため, 保護者が迎えの児童生徒以外は一度体育館に集め, 帰宅方向が同じグループごとに教員がそれぞれのグループに2~3人付き添い児童生徒を帰宅させた。

また, 電車利用の児童生徒は停電で信号もつかず, 公共交通機関はバス以外止まっていたので, 保護者の迎えを待った。

17時には全員の帰宅を確認。

幸い, 校舎等への被害はなく, 卒業式は予定通り15日に行った。

3月14日は休校とした。

今後の課題

緊急時対応マニュアルのさらなる整備・検討が必要。
災害時優先電話の有効活用。

担当部局名

教育学部附属特別支援学校